



輝け！北っ子！

文責：校長 大内雅之

明日から「4連休」 ～ 命を守る行動を ～



明日は「海の日」明後日は「スポーツの日」そして土日・・・4連休となります。休日は心身のリフレッシュには最高ですが、どうしても気が緩んでしまうのも事実です。しかし、事件／事故など防げるものはしっかりと防ぎ、「命」は守らなくてはなりません。子ども自身が気をつけて行動することは大前提ですが、保護者の皆さんもちょっとでも「危険かな」と感じたことに関しては、是非子どもの命を守る行動をとっていただきたいと思えます。

交通事故、不審者対応、水の事故、山の事故・・・そして、新型コロナウイルス感染症への対応等。あげればきりがありません。ただ、命に関することに「後悔」は決してあってはならないことです。学校では、学年に応じて子ども達に指導をしていますが、楽しさのあまり、度を越した行動をするのも子どもです。ご家庭での指導もどうぞよろしくお願いいたします。



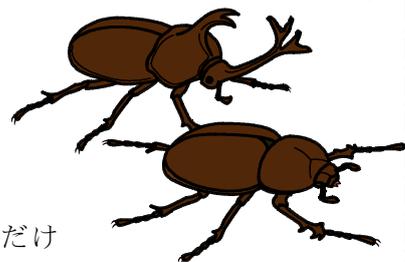
4連休は夏休み前、最後の休日になります。どうぞ家族でゆったりした時間をお過ごしください。ただ、くれぐれも「命を守る行動」はお忘れなく。また、休日等急な連絡がある場合は、下記の学校用携帯電話へお願いします。

電話 080-2814-4808

ちょっといい話 ～子どもの「真」のやさしさ～

1年生は生活科の学習を兼ねて、森の案内人さんからいただいたカブトムシの幼虫を春先から育ててきました。7月に入り、随分と成虫になり、子ども達は名前をつけたりしてとてもかわいがっています。しかし、その中の一匹が「脱走」してしまったのでした。子ども達はいなくなったカブトムシを必死に探しました。教室の隅から隅まではもちろん、学校内のいろいろな場所を探しました。それでも見つかりませんでした。なんとか見つけたい1年生は考え、全校生にお願いすることにしました。全学級をまわり、カブトムシを見つけてほしいとお願いしたのでした。

1年生の要請をうけた子ども達も探してくれたのですが、結局は見つけることができませんでした。しかし、ちょっとガッカリ気味の1年生にうれしいニュースが届いたのでした。なんと、4年生の男の子が1年生にカブトムシをプレゼントしてくれたのです。



「休日にとってきたのでどうぞ。かわいがってあげてください。」

さらに、担任には、

「カブトムシの雌は力が強いので、飼育箱のふたをしっかりとしめるだけじゃなく、おもりをのせるなどした方がいいですよ。」

と今後「脱走」しないように、子ども達が悲しまないように飼育のアドバイスまでしてくれたのです。なんとという優しさでしょう。子どもの心に寄り添った子どもなりの「真」の優しさだと思いました。こんな経験をしていく子ども達が優しくならないはずはないと思っています。1年の担任からこの話を聞いて、感動したのはもちろん、自分の心が優しくなっていくのがわかるようでした。

保護者の皆様からの声をお待ちしています。

～学校に対するご意見・ご感想等お気軽にお寄せください（または assist.nihonmatsukita-e@fcs.ed.jp まで）～

..... 切り取り線